SoftBank Technology

ソフトバンク・テクノロジー株式会社

Press Release

2016年6月10日
ソフトバンク・テクノロジー株式会社

報道関係者　各位

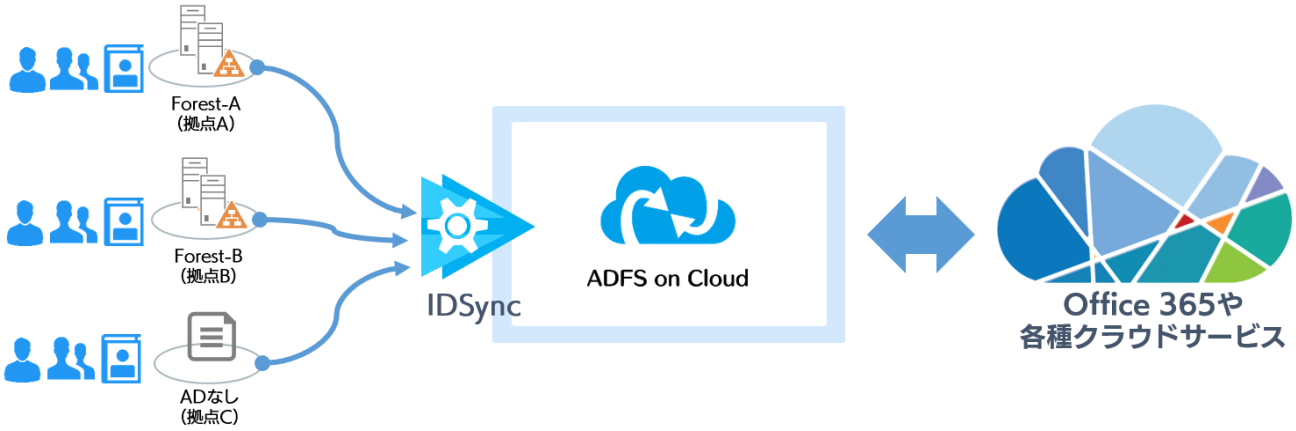
ADFS on Cloud の新オプションで、グループ企業の ID 統合がより早く・簡単に

Office 365 導入時に必要な ID 統合も不要、クラウド導入の早期化を促進

POINT

- SBT オリジナルの Active Directory 連携サービスのオプション追加
- グループ会社やグローバル企業も現行システムの変更なしで ID 統合が可能
- 導入にかかる期間とコストを半減！

ソフトバンク・テクノロジー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：阿多 親市、以下SBT）は、2016年6月10日より、SBT オリジナルの Active Directory（AD）（※1）連携ソリューション「ADFS on Cloud」において、新たに IDSync オプションの提供を開始しますのでお知らせします。



ID 連携オプション「IDSync」について

これまで SBT では、多くのお客様のクラウド移行を支援してまいりました。2016年4月には、Microsoft Office 365 （Office 365）等のマイクロソフトのクラウド製品および SBT 独自のクラウドサービスの累計導入実績が 500 社・100 万ユーザーを超え、クラウド移行のノウハウ等を蓄積するとともに、お客様の抱える課題やニーズにも数多く接してまいりました。

ADFS on Cloud は、クラウドを基盤として、Office 365 と AD とを連携させるソリューションですが、AD を連携するためには、社内ネットワークを統合する必要があります。昨今、社内に限らず、支社・支店、グループ企業や海外拠点のシステムもクラウドへ移行し、管理コストや工数を削減したいというニーズが増えてきています。一方で、ネットワークの統合・変更には多大な工数と時間がかかる、という課題があります。一般的に AD の統合・変更を実施する場合は、構成の把握、変更案の検討、検証、移行などの過程で半年～1年もの長い時間がかかることもあり、それにかかる費用は数千万円に上るため、移行を躊躇するケースもあります。

SBT では、このような課題を解決するため、 ADFS on Cloud の新オプションとして「IDSync」を開発するに至りました。

このオプションサービスの利用により、現行の AD 構成を変更することなく、また、AD のない組織の場合でも簡単に、短期間かつコストを抑えて、 Office 365 およびそれに類するクラウドサービスを導入することが可能となります。

■ 価格

IDSync オプションサービス	金額（税別）
初期費用	980,000 円～
ランニング費用	98,000 円～/月

※ADFS on Cloud の基本利用料は別途かかります。
※その他詳細はお問合せください。

▼ ADFS on Cloud の IDSync オプションの詳細はこちらをご覧ください。
https://www.softbanktech.jp/service/list/adfs-on-cloud/adfsoc-option/#idsync

ADFS on Cloud について

ADFS on Cloud はクラウド基盤をプラットフォームとして利用し、 Office 365 や様々なサービスを AD と連携させてシングルサインオンとアクセス制御を行うためのソリューションです。

従来、Office 365 やその他サービスと AD を連携させる際の一番の課題として、同期用やアクセス制御用のサーバーを構築するために物理的なハードウェアを購入する必要がありました。また、コミュニケーションシステムをクラウド化したにもかかわらず、資産保有による運用の負荷や、災害時における可用性が担保されないといった問題もありました。

ADFS on Cloud を利用することでこのような負担を削減し、AD 連携を実現することができます。また、BCP（※2）の実現により、自社の災害時においても安心して社内システムを利用することが可能です。SBT は自社導入の経験を活かし、Office 365 の導入から監視や運用サポートに至るまでトータルサービスとして支援しています。

▼ ADFS on Cloud の詳細はこちらをご覧ください。
https://www.softbanktech.jp/service/list/adfs-on-cloud/

SBT は今後も、マイクロソフト製品を利用したクラウドソリューションを通じて、お客様のビジネス拡大やワークスタイルの変革に貢献してまいります。

※1　Active Directory（AD）：マイクロソフト製品の機能の一つで、管理するネットワーク上に存在する様々な資源やその利用者の情報や権限などを一元管理することができる仕組み。
※2　BCP：災害などリスクが発生したときに重要業務が中断しないこと。また、業務中断に伴うリスクを最低限にするために、平時から事業継続について戦略的に準備しておく計画。
※ 本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。

ソフトバンク・テクノロジー株式会社

「情報革命で人々を幸せに　～技術の力で、未来をつくる～」という理念のもと、大きく成長することを目標に掲げ、”クラウド” “セキュリティ” “デジタルマーケティング” の 3 分野に注力しています。M&A や従業員の拡大を推進し、3 年前と比較して従業員は 2 倍の 800 名を超え、SBT グループは国内 7 社体制まで拡大しました。コーポレートスローガン「One! SBT」のもと、SBT グループが一丸となり、今後も付加価値の高い ICT サービスの提供を通じて、お客様のビジネスに貢献してまいります。

報道関係者様向け お問い合わせ窓口
ソフトバンク・テクノロジー株式会社　　管理本部 経営企画部　齊藤、安部、菅
TEL：03-6892-3063　　Email：sbt-pr@tech.softbank.co.jp



本ドキュメントでは、フォントワークス株式会社のフォント[UD 角ゴ ラージ Pro]を使用しています。